

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事の介助が必要な利用者様が増えており、食事を職員と一緒に楽しむことができていない。	食事をもっと楽しい時間にしよう。	食事を楽しむという事を皆で考えていく。 食事の見守りはできるだけ職員がテーブルについて、すぐ動ける態勢をとっていく。 食事介助、見守りをしながら、食材やメニューの内容にふれながら話をしていく。	6ヶ月
2	35	入居者様の高齢化・身体機能の低下・重度化により、災害時の避難に困難が多い。	災害時に皆様が安全に避難できる。	年2回の定期訓練のほかに、毎月具体的にお1人様ずつの避難方法を検討し、実践する。 地域・近隣の住民の皆様の手も大きいので合同訓練をお願いしていく。近隣の皆様と日頃から交流していく。	9ヶ月
3	23	入居者様の、仕事をして人の役に立ちたいなどの思いに応えられない事がある。	入居者様の思いに気づき、寄り添っていく。 入居者様が安心して張り合いを持って過ごせる。	入居者様の思い、様子や言葉を大切に、いつでもご本人を中心に考えていけるようにチームで取り組んでいく。 趣味や得意なことを活かして活動をすすめていく。できること探しをしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。